

令和7年5月30日
海 事 局**第5回「自動運航船検討会」を開催します
～安全基準・検査方法等についての議論を行います～**

自動運航船の2030年頃までの本格的な商用運航の実現に向けて、昨年6月に「自動運航船検討会」を設置し、必要な検討を進めているところです。

今般、第5回「自動運航船検討会」を開催し、安全基準・検査方法の検討結果を報告するとともに、システムと人の役割分担等についてご議論頂きます。

記

1. 日 時

令和7年6月3日（火）10時00分～12時00分

2. 場 所

中央合同庁舎3号館11階特別会議室（WEB併用）

3. 構 成 員

別紙のとおり

4. 議 事

- ・ 自動運航船の安全基準・検査方法
- ・ システムと人の役割分担 等

5. 会議資料等

- ・ 会議資料、議事概要については、後日、国土交通省ホームページに掲載いたします。

国土交通省ホームページ内掲載サイト：

https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_fr7_000046.html

6. 取 材 等

- ・ 報道関係者限り冒頭撮影可能です。入退出に際しては、職員の指示に従っていただきますので、予めご承知おき願います。
- ・ 撮影を希望される方は、令和7年6月2日（月）14時までに、以下のとおりメールにてご連絡願います。

件名：【取材希望】第5回「自動運航船検討会」

本文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）

送付先：hqt-mass_mrb★gxb.mlit.go.jp

※送信の際には上記の「★」記号を「@」に置き換えてください。

※取得した個人情報は適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。

【問い合わせ先】 代表番号：03-5253-8111

(安全基準関係) 海事局 安全政策課 山崎 直通：03-5253-8631(内線：43-556)

(船舶検査関係) 海事局 検査測度課 緑川 直通：03-5253-8639(内線：44-128)

(船員関係) 海事局 船員政策課・海技課 岡村、渡邊 直通：03-5253-8647(内線：45-123、45-317)

(会議全般) 海事局 海洋・環境政策課 横川、加納 直通：03-5253-8614(内線：43-924、43-933)

自動運航船検討会 構成員名簿

【委員】

藤田 友敬	東京大学大学院法学政治学研究科 教授
野川 忍	学校法人東京女子大学 副理事長
南 健悟	慶応義塾大学法学部法律学科 教授
菊間 千乃	弁護士
清水 悦郎	東京海洋大学学術研究院海洋電子機械工学部門 教授
村井 康二	東京海洋大学学術研究院海事システム工学部門 教授
三輪 誠	神戸大学大学院海事科学研究科 准教授
田村 兼吉	(一財)日本船舶技術研究協会 特別研究員 (元 運輸安全委員会委員)
間島 隆博	(国研)海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所 知識・データシステム系長 兼 自動運航船プロジェクトチーム長
巢籠 大司	(独)海技教育機構企画調整部 研究国際課長
石橋 公也	(一財)日本海事協会 技術研究所長
田中 伸一	全日本海員組合 組合長代行
中村 紳也	(一社)日本船長協会 会長
庄司 勉	(一社)日本船舶機関士協会 会長
平尾 真二	(一社)日本船主協会 海務部長
飯島 直樹	日本内航海運組合総連合会航行安全小委員会 委員長 (NSユナイテッド内航海運(株) 常務取締役)
尾形 定行	(一社)日本旅客船協会 工務相談室長
松本 冬樹	(一社)大日本水産会 事業部長
村田 航	(一社)日本造船工業会設計部会 自動運航船(MASS)検討チーム長 (三井E&S造船(株) 事業開発部 操船システムグループ 課長)
小倉 信好	(一社)日本中小型造船工業会 推薦委員 (向島ドック(株) 取締役)
矮松 一磨	(一社)日本舶用工業会航海計器部会 部会長 (古野電気(株) 取締役)
久保 治郎	(一社)日本損害保険協会 推薦委員 (東京海上日動火災保険株式会社 フェロー (法規・約款))

【関係事業者・機関】

(公財)日本財団、(株)日本海洋科学、(株)エイトノット、(公財)日本海事センター、
(公社)日本海難防止協会、(一財)日本船舶技術研究協会、(一財)海技振興センター

【関係省庁】

農林水産省水産庁

国土交通省港湾局、海上保安庁

(敬称略、順不同)